

# 365everyday

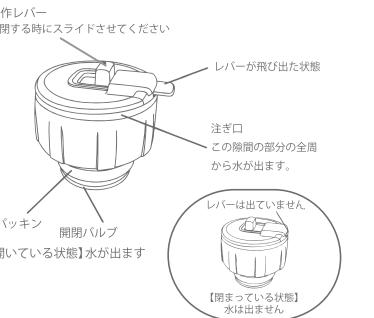
tsutsu Wood Cup bottle light 270/360

取扱説明書

MokuNeji  
crafts × products

X  
sus  
gallery

## ○中せん各部の名前とはたらき……………



## ○中せんの使用方法……………

■中せんの操作レバーを指でスライドし、開いている状態にした後、本体を傾けて注いでください。

また、注ぎ終わったら操作レバーを動かし、確実に閉めてください。

●中せんを取り付け、横にして漏れがないか確認してください。

●中せんの操作は必ず立てた状態で行ってください。  
(熱い飲み物を入れた場合、内圧が上がり蒸気等がふき出しやけどする恐れがあります。)

●操作レバーが回くてスライドできないときは、無理やり操作せず、一度中せんを緩めてからスライドしてみてください。その後、中せんを取り付けで締めなおしてください。

●注いた後、中せん内部には多少のたまり水が残ることがあります。そのまま貯などに入れますと汚れの原因となりますので、注ぎ終わったら必ず操作レバーを動かし「閉」の状態にした上で注ぎ口を下に向けてたまり水を振り切って出してください。

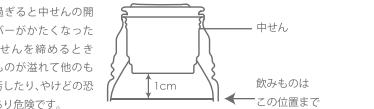
## ○やけどの防止……………

■乳幼児や子供のいたずらには十分ご注意ください。  
(やけどの恐れがあります。)

■飲料物の保温、保冷以外に使用しないでください。

■保温性能が低下した製品は使用しないでください。  
(熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなりやけどの恐れがあります。)

## ■飲みものの量は図の位置までにしてください。



■コップに注ぐ際は、ゆっくりと本体を傾けて注いでください。また、本体を傾けた状態での中せんの操作はしないでください。  
(飲みものが勢よく出てやけど等の恐れがあります。)

## ■次の物は絶対に入れないでください。

●ドライアイス、炭酸飲料

(内圧が上がり中せんが開かない、内容物が吹き出る等危険です。)

●牛乳、乳飲料、果汁等

(成分が腐敗することがあります。)

●味噌汁やスープ等塩分を含んだもの

(内びんはステンレスを使用していますが錆びる恐れがあります。)

●果肉、お茶の葉

(詰まる、漏れる等故障の原因となります。)

■ご使用の際は、中せんを正確に締めてください。

●飲みものを入れてから中せんがさっちりと締まっていけることを確認してください。緩んでいる場合は、飲みものが漏れます。

■ストーブやコンロ等火の側に近づけないでください。

(変形や変色の原因となります。)

■電子レンジに入れないでください。

(金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。)

## ○お手入れ方法……………

■お手入れの際は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて洗ってください。

●う拭は、操作レバーを「開」の状態にし、注ぎ口より水を流して洗浄してください。洗浄が終わったら内部に残ったたまり水を出からご使用ください。

■本体内びんが汚れた場合、市販のステンレス魔法瓶洗浄剤をご使用ください。

## ○使用上の注意とお願い……………

■ご使用前に中せん、本体内側を十分に洗ってください。

■保温(保冷)の際は、あらかじめ少量の熱湯(冷水)を入れて1~2分予熱(予冷)しますと保温(保冷)に効果的です。

※予熱するときは中せんを取り付けないでください。

※予熱(予冷)後は、その熱湯(冷水)を捨ててください。

■本体に飲みものを入れる際は転倒に注意してください。  
(飲みものがこぼれやけどの恐れがあります。)

■熱い飲みものを入れる場合、下記の点にご注意ください。

●本体を振らないでください。やけどの恐れがあります。

●ご使用前にコップを十分に洗ってください。

■コップは天然木のため、木目や色に個体差がございます。天然の木製品の良き特徴としてお楽しみください。

■ご使用当初はフタを締める際、音鳴りがすることがあります。

●使用している間にだんだん水分を吸い、木が馴染むにつれて音が小さくなります。

■コップは軽く締めてご使用ください。

(強く締めすぎると割れやコップの空回り等故障の原因になります。)

■本体・中せん・コップ共に落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。

(表面がへこみ保温・保冷性能が低下したり、部品の破損の原因となります。)

■本体・中せん・コップ共に食器洗浄機または食器乾燥機での丸洗いや乾燥はしないでください。

(傷や変形、故障の原因となります。)

■中せんには、パッキンを正しく取り付けてください。

■中せんは煮沸しないでください。

(変形し漏れるなどの故障の原因となります。)

■中せんやパッキンは消耗品です。

●中せんは、1年を自安に漏れなどの不具合がないか確認してください。消耗のある場合は新しい部品(有料)と交換してください。部品交換の際は、製品名・品番をお確かめの上、お買い上げの販売店または当社お問い合わせ窓口にてお問い合わせください。

■熱いお茶を長時間保温するとお茶の色が変わります。

●おかけの際にはティーバッグ等のご使用をおすすめします。

■大きな氷を入れる場合は、無理に押し込まず小さくしてから入れてください。

## ■飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

(腐敗や変質の原因となります。)

●腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり中せんが飛び出したり、飲みものが吹き出る場合があります。

■本体・中せん・コップ共にシンナー、ベンジン、クレンザー、磨き粉、マラミンスポンジ、金属たわしなどのご使用はお避けください。

■さらし粉等塩素系漂白剤のご使用はお避けください。(錆びや穴あき等故障の原因となります。)

■製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

■本体・部品共に改造、分解、修理は絶対にしないでください。  
(故障、事故の原因になります。)

■ご使用前にコップを十分に洗ってください。

■コップは天然木のため、木目や色に個体差がございます。天然の木製品の良き特徴としてお楽しみください。

■ご使用当初はフタを締める際、音鳴りがすることがあります。

●使用している間にだんだん水分を吸い、木が馴染むにつれて音が小さくなります。

■コップは軽く締めてご使用ください。

(強く締めすぎると割れやコップの空回り等故障の原因になります。)

■コップは、飲みものを入れたまま、洗ったまま等濡れた状態で放置しないでください。

●コップを常に蒸気や水分に晒すと水分を吸収して緩くなる恐れがあります。コップが緩くなった場合は、湿度の低い場所(冷蔵庫等)で1~3日ほど乾かしてください。

飲み終わった後、洗い終わった後は、コップ内側に残った水滴を振り切った後、よく拭いてから本体に取り付けてください。

■湿度の高い場所に長時間置いたり、水に浸したままにしないでください。

(変形の恐れがあります。)

■極度に乾燥した場所での長期保管はお避けください。  
(変形や乾燥による割れの原因となります。)

●乾燥して万一コップが本体より外せなくなった場合は、湿度の高い場所に暫く置いていたくかしめられた布巾をコップの上から被せる、ぬるま湯などに1~2時間程度浸すなどしてコップに水気を吸ってください。

## ○保管上の注意とお願い……………

■長期間ご使用にならない際は、きれいに洗って汚れを落とし、水分を拭き取ってから高温多湿の場所を避けて保管してください。

■長時間使用しないときは、パッキン保護の為、中せんは緩めて保管してください。

■本体底面の保護シールは剥がさないでください。  
(本体が被損する恐れがあります。)

■本体底面に貼ってあるバーコードシールは剥がさないでください。  
(部品購入時の品番が記載されています。)

製品の品質管理には万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じた際は、下記①～③をご確認のうえ、下記窓口までお問い合わせください。  
①製品名②品番③製品の状況(できるだけ詳しく)

## 木製コップのお問い合わせ

株式会社コトリク

〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-8-2

E-mail : info@mokuneji.com

URL : http://www.mokuneji.com

## 本体(ステンレス製)のお問い合わせ

株式会社セブン・セブン 東京営業部 SUSgallery

〒104-0061 東京都中央区銀座1-8-2 銀座プレミエビル7F

TEL : 03-5579-9261

E-mail : customer@susgallery.jp

URL : http://www.susgallery.jp

お電話でのお問い合わせ受付時間：9:00~12:00/13:00~18:00  
(土日・祝日を除く)

本体製造元

株式会社セブン・セブン

〒959-1280 新潟県燕市花見300番地

TEL : 0256-62-4117

URL : http://www.sevenseven77.com